



2010年度中学校2年生

職場体験事業を終えて

2010年度
中学校2年生
職場体験事業への
ご協力ありがとうございました
ございました



いろいろお世話
になりました

2011年度
中学校2年生職場体験
実施日及び実施校

2010年度の中学校2年生職場体験事業「地域で支えよう!町田っ子の未来探し」が、第一期9月13日~9月17日、第二期11月22日~26日、第三期1月24日~1月28日の3期に分けて実施されました。今年度は599の事業所様(複数回受け入れていただいた事業所も多数あり)で、3077人の生徒が職場体験をさせていただきました。ご協力ありがとうございました。

また、協力をご快諾いただきながら、諸般の事情により生徒の派遣ができなかった事業所様も多数ありました。生徒の派遣ができなかったことは非常に残念であります。生徒が体験する職場を選ぶにあたり、ありがたい選択肢となりました。受け入れに際して、ご回答いただきましたこと、深く感謝申し上げます。

町田市教育委員会では、2011年度も町田市立中学校の2年生約3100人を対象に連続5日間、地域の皆様のご支援のもと、職場体験事業を推進いたします。

第三期
1月23日~27日実施
町田第三中学校・南大谷中学校・南中学校・成瀬台中学校・金井中学校

第一期
9月12日~16日実施

鶴川中学校・鶴川第二中学校・真光寺中学校・忠生中学校・木曾中学校・小山田中学校・堺中学校・武蔵岡中学校

第二期
11月21日~25日実施

町田第一中学校・町田第二



電機店で包装している様子



洋菓子店で体験しました

○職場体験を通して、人々の働く様子から、子どもたちが自分なりの生き方を見つける

職場体験のねらい

○職場体験を通して、人々の働く様子から、子どもたちが自分なりの生き方を見つける



製作所で電子部品を作っている様子

アンケートからの貴重なご意見



- このような年代で職場体験を行う意義というのは、子どもたちが今後将来を考えていくうえでとても参考になると考えております。そういった意味で、今後も事業に貢献できれば幸いです。
- 履歴書を持参させるなど、本当の就職活動のようでした。中学校側の取り組みの工夫(ネームホルダー着用なども)が、回を重ねるごとに感じられ充実してきていると思います。
- 社内が活気づき、社員にも良い影響を与えていたと思います。

体験生徒から



- 一つ一つの仕事の責任感の重さを感じました。
- いろいろなことについて学ぶことができました。「前向き」に取り組むことの大切さを学びました。
- 自分も将来やりたい職業に就けるようがんばろうと思いました。
- 職場の方が優しく接して下さって楽しい体験ができました。

保護者から



- 家庭で毎日体験先での話をしてくれて、充実ぶりが分かった。指導して下さった皆様に感謝いたします。
- 自分の希望した職場で体験できたようで本人も充実していたと思います。その職につきたいという気持ちがいっそう強くなった様子です。貴重な体験を、ありがとうございました。
- 我々親の時代には経験できなかったことで、うらやましくも感じました。中学生から貴重な体験ができ、将来の参考になると思います。
- 体験前に「遅刻」「礼儀」について家庭でも話し、貴重な時間が持てました。

学校から



- 大人とふれあう時間が少ない中学生が、親や教師以外の大人と接することは、貴重な体験になっていると思います。
- 子供達にとって、普段できない経験ができたこと(仕事や新たな人たちとの出会いなど)、また学校では見られない姿を見られたことなど、とても良かったと思います。
- 1週間という期間、働くということの大変さを学ぶことができ非常に良かったです。ご協力いただいた事業所の皆様、本当にありがとうございました。

○町田市内および近隣の各事

職場体験受け入れ先



まちテレvol.47「職場体験」で放送されました

業所や公共施設などを予定しています。

学習としての

職場体験

○総合的な学習の時間や特別活動、道徳の時間などを中心として、働くことの意義を学んだり、自分の就きたい職業などについて調べたりします。

○受入先では、実際に働いたり、話を聞いたりします。

○実施後には、体験日記や記録、礼状などを作成したり、報告会を開いたりします。